

[圏央道・横浜環状南線]の開通効果や進ちょく状況などを、沿線の皆さまにお知らせします。

よこかんみなみ

vol.67

あなたに、ベスト・ウェイ。



よこかんみなみ

検索

<https://www.yokokan-minami.com>

発行／東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所 令和4年7月発行



横浜工事事務所でよこかんみなみの建設を担当する課と課長をご紹介します

◎**環境技術課**は、横浜環状南線(よこかんみなみ)の全線を対象に、自然や生活環境についての環境調査や環境対策検討を担当しています。

◎よこかんみなみ周辺における大気状況

よこかんみなみ建設に伴う「環境影響の照査」を定期的に行っているところですが、ここでは「よこかんみなみ周辺における大気状況」について着目してみましょう。

平成6年度※1から令和2年度(公表済最新データ)における、よこかんみなみ近傍常時監視測定局(一般局・自排局)※2の大気質濃度(二酸化窒素NO₂)の日平均値の年間98%値の推移をグラフに示します。大気汚染防止法に基づく自動車の排出ガス等の規制等により、NO₂の日平均値の年間98%値は、よこかんみなみの環境影響評価書(アセス書)が取りまとめられた平成6年度と比較して、令和2年度時点で50%程度減少しており、周辺大気状況が改善されていることがわかります。

※1 よこかんみなみの環境影響評価については、「高速横浜環状南線[金沢区金谷谷町～戸塚区汲沢町(横浜市区)]環境影響評価書(平成6年12月)」及び「高速横浜環状南線[鎌倉市岩瀬]環境影響予測評価書(平成7年4月)」(以下環境影響評価書という)として、取りまとめられています。

※2 近傍常時監視測定局(一般局・自排局) 横浜環状南線の近傍において、大気汚染防止法に基づき都道府県等が環境大気の汚染状況を常時監視(24時間測定)している測定局です。測定局には、人が住む住宅地等の状況を測定する一般環境大気測定局(一般局)、自動車排気ガスによる大気汚染の状況を把握する自動車排気ガス測定局(自排局)があります。

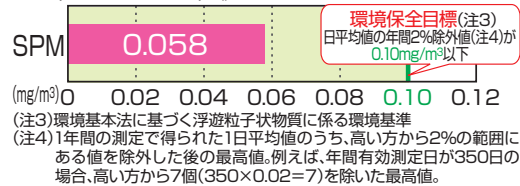
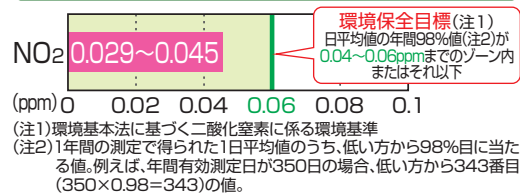
◎よこかんみなみの「環境影響の照査」を行っています!!

よこかんみなみでは周辺環境の適切な保全を図るため、事業の実施に伴い周辺に与える環境影響の主要な項目について、当時の最新データと予測手法を用いた環境影響の照査を平成16年度、平成21年度、平成24年度、平成27年度、令和元年度と定期的実施しています。詳細はよこかんみなみホームページをご確認ください。

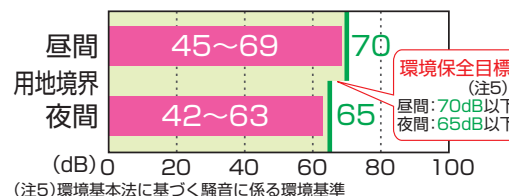
最新の令和元年度の「環境影響の照査」における予測結果でも大気汚染、騒音、振動および低周波空気振動の環境項目について、それぞれの環境保全目標(低周波空気振動については参考指標)を満たしています。今後とも新たな技術の進展やデータの蓄積を踏まえ、環境影響の調査検討を実施し、周辺環境の適切な保全に努めてまいります。

○「環境影響の照査」箇所については、右上の地図の①～⑦で表示しています

●大気汚染【二酸化窒素(NO₂)/浮遊粒子状物質(SPM)】



●騒音【昼間/夜間(午後10時～午前6時)】



◎各種イベントを行っています!!

よこかんみなみ及び横浜横須賀道路の環境保全の取り組みを紹介するエコハイク(本紙裏面をご確認ください)をはじめとした、各種イベントの企画・運営も行っています。紙面の都合上、環境に関する取り組み状況について全て紹介できません。詳しくは、よこかんみなみホームページをご確認ください。

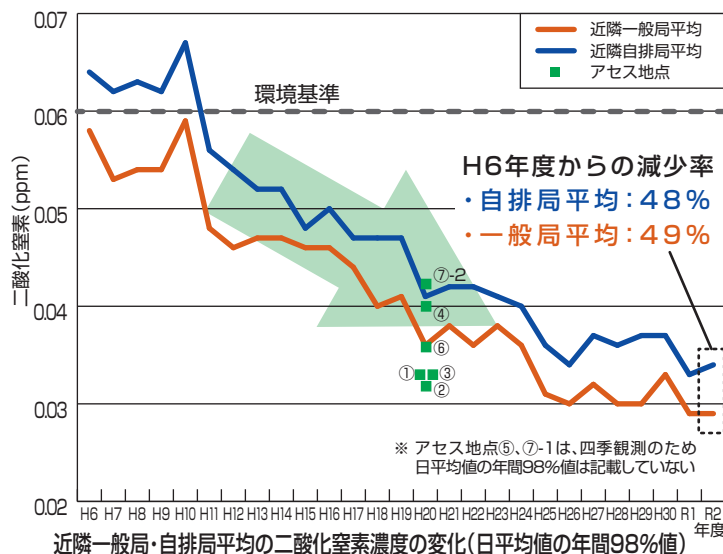
工事期間中はご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



環境技術課 高橋一暢(かすのぶ)課長



近隣一般局・自排局の位置とアセス地点



物質	環境基準
二酸化窒素 (NO ₂)	環境基本法第16条に基づく二酸化窒素に係る環境基準 「年間に於ける1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(1日平均値の年間98%値)が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること」



郵便はがき

221-8790

神奈川県横浜市
神奈川区新子安1-2-4
オルトヨコハビジネスセンター2階
東日本高速道路株式会社
関東支社 横浜工事事務所

「よこかんみなみ係」行

この郵便物は
令和5年1月
31日まで有効
期間とします。
(切手不要)

住所 (〒)

氏名 ふりがな 電話番号 ()

職業 年齢 性別 歳 女

※このアンケートは、事業に関する認知度の把握や意見の収集、紙記事の作成に利用することを目的とします。また、個人を特定しない方法でデータ集計し、公表する場合がありますので、予めご了承ください。
※住所・氏名などは差し支えない範囲でご記入ください。



自然にやさしい道づくりを体験する現地見学会、春の『エコハイク』を開催しました！

令和4年4月23日(土)、27日(水)に**よこかんみなみ**や横浜横須賀道路で取り組んでいる環境保全対策を紹介しながら、釜利谷ジャンクション周辺を歩く『エコハイク(エコロードハイキング)』を開催しました。本紙やホームページで募集し、抽選で当選した計67名の方々に参加いただきました。今回も新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として各日2班に分けるなど配慮して実施しました。

よこかんみなみの工事現場(釜利谷ジャンクション～桂台トンネル間)では、周辺環境に配慮した工事の取り組みの様子を紹介しました。また、釜利谷ジャンクション周辺で取り組んでいる自然環境保全対策(地域性苗木の植栽・代替池の整備(新ひょうたん池)・調整池における自然遷移・ホタル水路の整備など)の見学と付近に生息する動植物に関するクイズなどを行い、釜利谷ジャンクション周辺に暮らす生き物の様子やNEXCO東日本で実施する環境保全の取り組みについて身近に感じていただけるよう努めました。

参加者の感想として、「周辺環境を保全しながら高速道路事業を進めている様子に感心した。また機会があれば参加したい」といった声を多くいただきました。今後も沿道の生活環境や自然環境と共存・共生できる高速道路づくりを目指すとともに、各種取り組みの様子をご紹介する場を設けてまいります。



○ 庄戸トンネル工事
周辺住居の環境保全のため、非開削工法を採用した庄戸トンネル低土被り区間をご案内しました



○ 釜利谷ジャンクションの鋼上工(橋梁)工事
景観配慮のため、橋桁の塗装色として周辺景観との調和・大規模構造物の圧迫感低減・季節変化の影響を受けにくいといった条件に適する色を採用しました



○ 新ひょうたん池
希少な動植物が生息していた「ひょうたん池」の代替池として整備し、良好な水辺環境を保っています。県の絶滅危惧種に指定されている「ヒメウキガヤ」や「ホトケドジョウ」といった希少動植物が生息しています



○ ホタル水路
ホタルなど水辺で生きる生物が生息できる水路として整備。下記の夜の『エコハイク』としてホタル鑑賞会を実施しました



夜の『エコハイク』も開催しました！

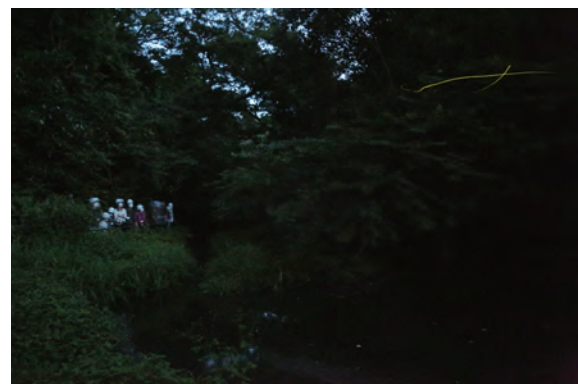
令和4年6月22日(水)、25日(土)に夜の『エコハイク』を実施しました。春・秋開催の通常の『エコハイク』に加え、初夏のホタル鑑賞シーズンに合わせて夜の『エコハイク』を企画しています。今回は、「新ひょうたん池」「ホタル水路」でのホタル鑑賞に加え、**よこかんみなみ**の釜利谷ジャンクション内の夜間の工事現場の様子を見学していただきました。

夜の『エコハイク』は平成3年の横浜横須賀道路金沢支線の開通以前から釜利谷ジャンクション周辺で確認されていたホタルの生息環境を保護するため、「ホタル水路」を整備した取り組みの成果として、実際にホタル鑑賞をしていただくイベントです。令和元年に第1回を実施後、新型コロナウイルス感染症のため中止が続き、今年は3年ぶりに開催でき、**よこかんみなみホームページ**で募集した合計23名の方々が参加されました。当日は実際にホタルが飛翔する様子が確認できました。

参加者の感想として、「工事現場付近で生息するホタルの様子や普段見ることができない工事中のトンネル内の様子を見学できて貴重だった」という声が多くありました。



○ 釜利谷ジャンクション内サテライトオフィス
ホタル鑑賞にあたり、ホタルが生息できるように構造などを工夫している「ホタル水路」の概要を説明しました。ホタルの生態や特徴についてクイズ等を通じてご紹介しました



○ 新ひょうたん池
ゲンジボタル、ヘイケボタル両方の飛翔が確認できました。参加者はゲンジボタルとヘイケボタルの特徴を観察しながら鑑賞しました



○ 釜利谷ジャンクション内の工事現場
生物生息空間の保全を目的に土地改変面積を最小限とするため、切土構造からトンネル構造に変更しました

■ アンケート ■

- 「よこかんみなみ vol.67」で関心を持たれた記事はありますか？
- ☐ 横浜工事事務所で**よこかんみなみ**の建設を担当する課と課長をご紹介します(環境技術課)
- ☐ 自然にやさしい道づくりを体験する現地見学会、春の『エコハイク』を開催しました！
- ☐ 夜の『エコハイク』も開催しました！
- ☐ 相談窓口 ☐ その他()
- ☐ 特になし
- 横浜環状南線についてどのようなことが知りたいですか？
- ☐ 道路計画、道路構造 ☐ 事業の進捗状況
- ☐ 環境対策 ☐ 開通効果
- ☐ その他()
- 横浜環状南線事業へのご意見をお聞かせください
※このハガキによるご質問にはお答えいたしかねます。ご了承ください

◆ご協力ありがとうございました

相談窓口 相談窓口についてのお問い合わせ

横浜環状南線について、疑問や不安に感じていることをご相談いただける窓口です。
日程：8/18(木)・9/8(木) 時間：13:30～16:30(10月以降の正確な日程は、決まり次第ホームページなどでお知らせします)
場所：栄区役所会議室(JR本郷駅より徒歩10分)※会議室は本館(入口右手)、新館(エレベータ横)にある掲示板でご確認ください

横浜環状南線に関するご質問など、お気軽にお問い合わせください

東日本高速道路株式会社 関東支社 横浜工事事務所 工務課
〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1-2-4 オルトコビジネスセンター2階
☎045-439-0180(代表) <https://www.e-nexco.co.jp/>

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 計画課
〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町13-2 ☎045-311-2981(代表)
<https://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>

横浜市 道路局 横浜環状道路調整課
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 ☎045-671-2759
<https://www.city.yokohama.lg.jp/>

鎌倉市 都市整備部 道路課 国県道対策担当
〒248-8686 鎌倉市御成町18-10 ☎0467-23-3000(代表)
<https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/>